

経常収支の推移（季節調整済）

（単位：億円）

	2021年	2022年				2022年												2023年	
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月(P)	2月(P)	
貿易・サービス収支	-19,109	-32,151	-47,727	-74,768	-61,817	-11,434	-10,645	-13,953	-15,439	-18,335	-22,584	-28,845	-23,339	-24,896	-18,537	-18,384	-22,519	-15,878	
（対前月<期>増差）	(-7,488)	(-13,042)	(-15,576)	(-27,041)	(12,951)	(-1,361)	(789)	(-3,308)	(-1,485)	(-2,896)	(-4,249)	(-6,261)	(5,506)	(-1,557)	(6,359)	(153)	(-4,135)	(6,641)	
貿易収支	-7,978	-17,575	-36,825	-55,752	-51,596	-7,217	-6,216	-9,757	-11,907	-15,161	-17,169	-19,629	-18,953	-20,763	-15,186	-15,646	-16,959	-10,984	
（対前月<期>増差）	(-7,292)	(-9,597)	(-19,250)	(-18,927)	(4,156)	(-3,075)	(1,001)	(-3,541)	(-2,150)	(-3,254)	(-2,008)	(-2,460)	(676)	(-1,810)	(5,577)	(-460)	(-1,312)	(5,975)	
輸出	213,494	229,814	245,724	255,094	256,553	77,108	77,732	79,621	82,396	83,707	84,331	84,998	85,765	87,830	87,571	81,153	78,350	79,858	
（対前月<期>増差）	(5,684)	(16,320)	(15,910)	(9,370)	(1,459)	(2,134)	(623)	(1,889)	(2,776)	(1,311)	(624)	(667)	(767)	(2,065)	(-259)	(-6,418)	(-2,803)	(1,508)	
輸入	221,472	247,389	282,549	310,846	308,149	84,325	83,948	89,377	94,303	98,868	101,500	104,627	104,719	108,593	102,757	96,799	95,309	90,842	
（対前月<期>増差）	(12,976)	(25,917)	(35,160)	(28,297)	(-2,697)	(5,209)	(-377)	(5,430)	(4,926)	(4,565)	(2,632)	(3,127)	(91)	(3,874)	(-5,836)	(-5,958)	(-1,490)	(-4,467)	
サービス収支	-11,131	-14,576	-10,902	-19,016	-10,221	-4,217	-4,429	-4,196	-3,532	-3,174	-5,415	-9,216	-4,386	-4,133	-3,351	-2,738	-5,560	-4,895	
第一次所得収支	70,746	79,596	83,416	90,460	94,890	25,204	31,926	24,327	25,386	33,703	28,927	30,520	31,014	24,475	36,799	33,616	28,595	31,143	
第二次所得収支	-5,518	-6,715	-5,891	-5,282	-7,229	-2,559	-2,308	-2,287	-1,785	-1,819	-2,188	-1,416	-1,678	-2,781	-1,717	-2,730	-4,040	-4,374	
経常収支	46,120	40,731	29,798	10,410	25,845	11,211	18,973	8,086	8,162	13,549	4,155	259	5,996	-3,201	16,544	12,502	2,036	10,892	
（対前月<期>増差）	(-3,369)	(-5,390)	(-10,933)	(-19,387)	(15,434)	(665)	(7,762)	(-10,887)	(76)	(5,387)	(-9,394)	(-3,896)	(5,738)	(-9,198)	(19,745)	(-4,042)	(-10,466)	(8,856)	

（備考） 1 Pは速報値。

（財務省国際局為替市場課）

2 四捨五入のため合計に合わないことがある。

3 季節調整法は米国センサス局法X-12-ARIMAによる。

4 年中の国際収支(速報値及び第2次速報値)公表の翌月に詳細設定の見直し及び季節調整替えを実施し、1996年1月のデータから遡及改訂を行う。